サプライチェーン排出量（Scope3）算定

～Category 1（調達）におけるデータ収集の課題と工夫～

EIZO株式会社
技術管理部　認証規格課
森脇　浩史
2026年3月2日

本資料はEIZO株式会社の事例であり、環境省の公式見解ではありません。

©2026 EIZO Corporation

EIZO株式会社　会社概要

設　立　　:1968年
所在地　　:石川県白山市
事業内容:映像環境ソリューションの開発、設計、製造、販売



804億円
2024年度
グループ連結売上高



2,482名
グループ従業員数



プライム市場
2003年東証1部上場



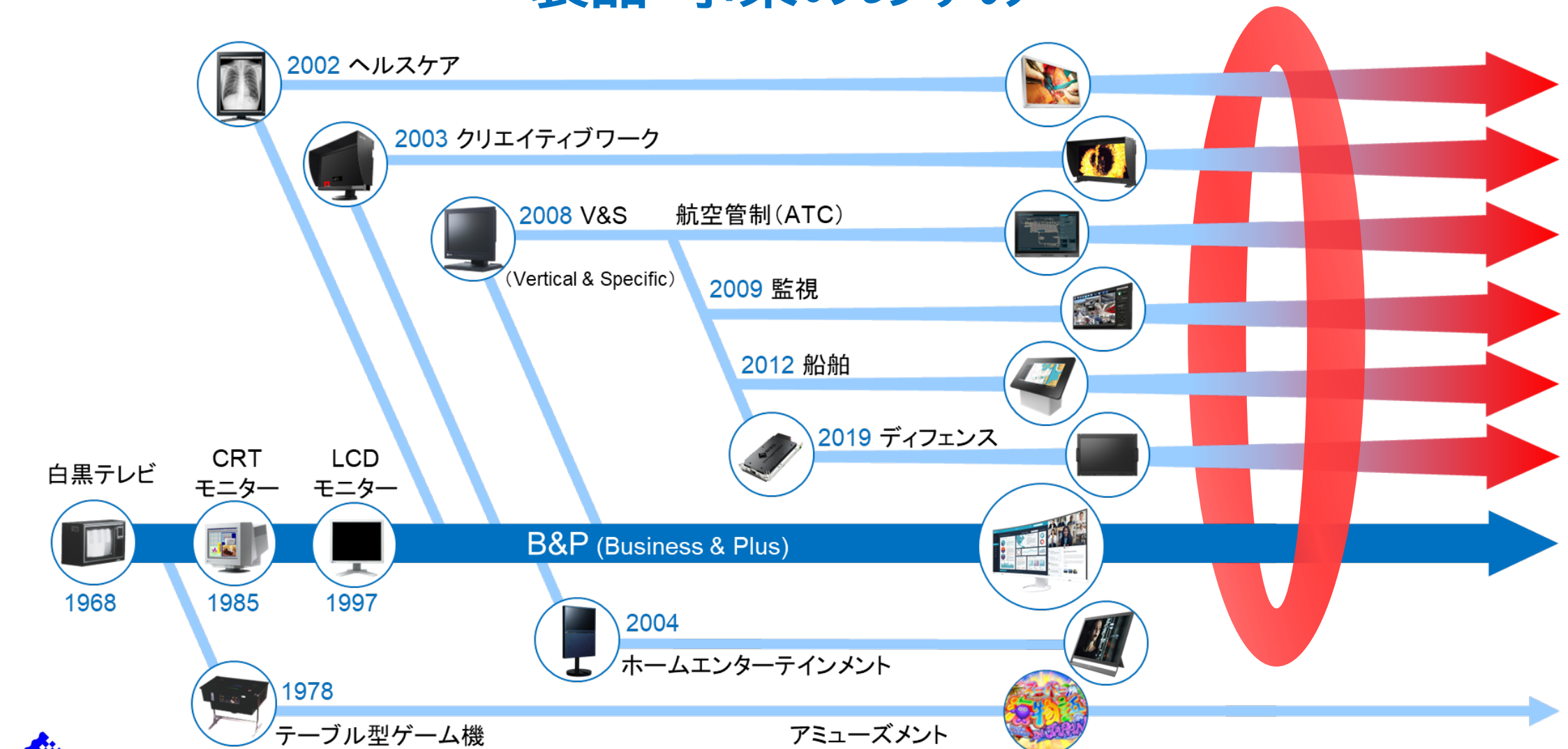
130以上の
国と地域で販売

2025年3月末日時点

©2026 EIZO Corporation

製品・事業のあゆみ

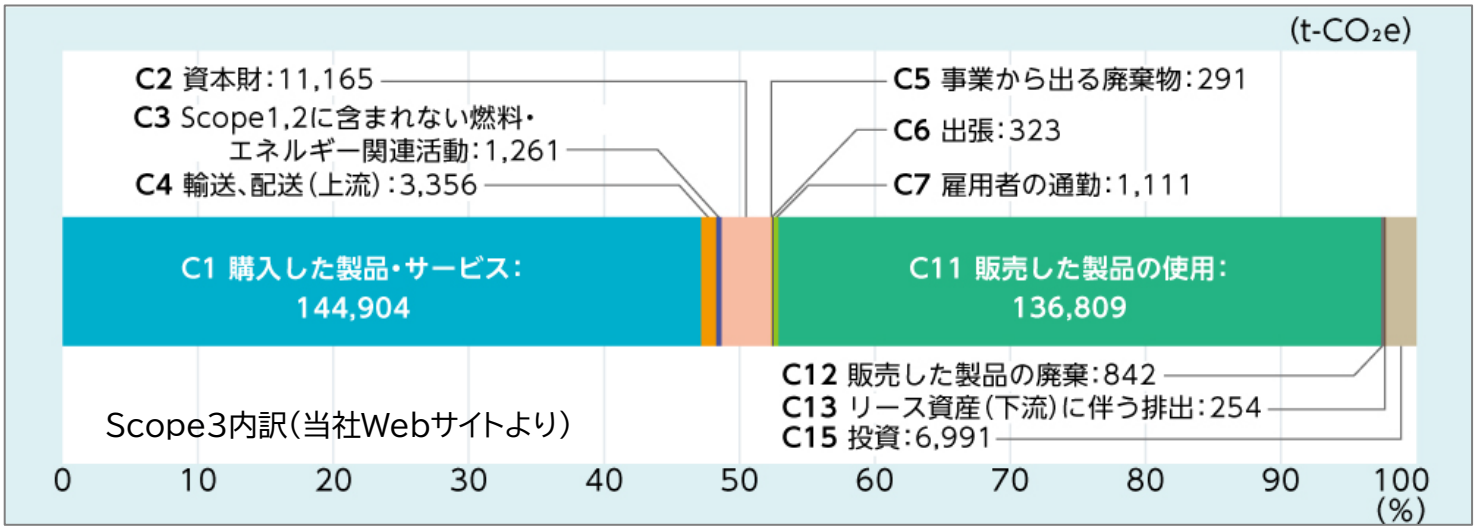
EIZO Visual Systems (EVS)

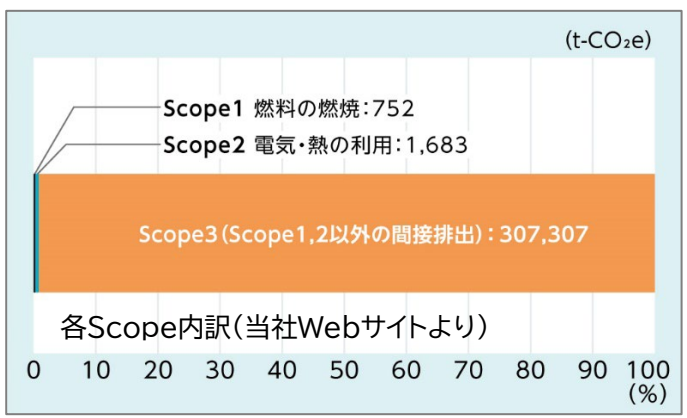


©SANYO BUSSAN, CO.,LTD.

©2026 EIZO Corporation

当社のScope3 カテゴリー比（FY2024）





Scope3が排出量の99%を占め、その約47%がCategory1（調達）に由来する

©2026 EIZO Corporation

当社SBT認定目標

Scope 1 & 2



70% 削減

(vs 2019)

サステナビリティ中期目標により
立案・公開済

Scope 3



27.5% 削減

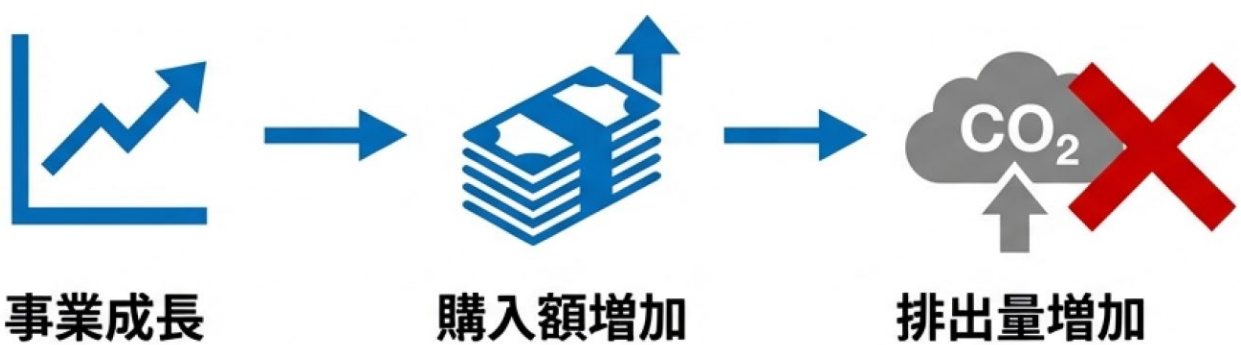
(vs 2019)

- 部品、サービス購入による排出量削減：2.5%/年 (Category 1)
- 製品の消費電力削減：2.5%/年 (Category 11)

©2026 EIZO Corporation

従来のCategory1算定方法の限界

活動量	×	排出原単位	=	GHG排出量
購入した製品(部材・部品)、サービスの種別年間費用		活動量の種別排出原単位		



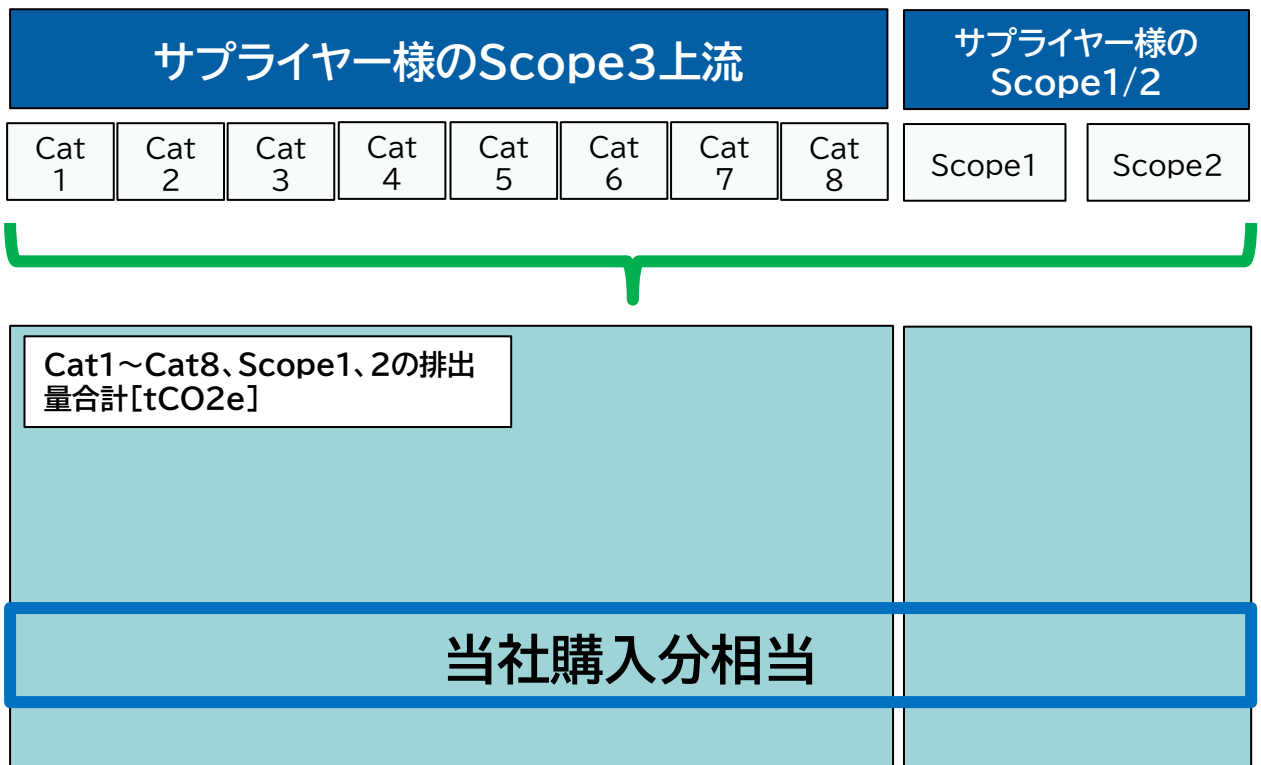
購入額が減らない限り、削減努力が排出量に反映されず実績として示すことが困難

※ 金額ベースの算定方法でも、当社は第三者保証を受審しています

©2026 EIZO Corporation

サプライヤーエンゲージメントでの算定の考え方

組織レベルをベースとし、売上高と当社購入額から、当社分のGHG排出量を按分（1次データ相当）



主要サプライヤー様（購入金額で8割程度）とは既に本方式によるデータ連携を開始済み

当社の購入分としてGHG排出量を切出す（購入費用で按分）

削減努力をサプライヤー様単位で把握することが可能

※ 本算定方法でも、当社は第三者保証を受審しています

©2026 EIZO Corporation

第三者保証への対応と算定方法高度化の背景

第三者保証の取得状況（限定保証）

【2021年度～】

- GHG排出量（Scope1・2・3）について受審

【2023年度～】

- サプライヤーエンゲージメントによるCategory1の算定について受審

第三者保証対応を通じて認識した課題

- 算定バウンダリの明確化（EIZOグループ全体で算定）
- データ根拠（エビデンス）の提示と公開情報との整合性確保
- 購入額依存による削減効果の見えにくさ（Category1について）

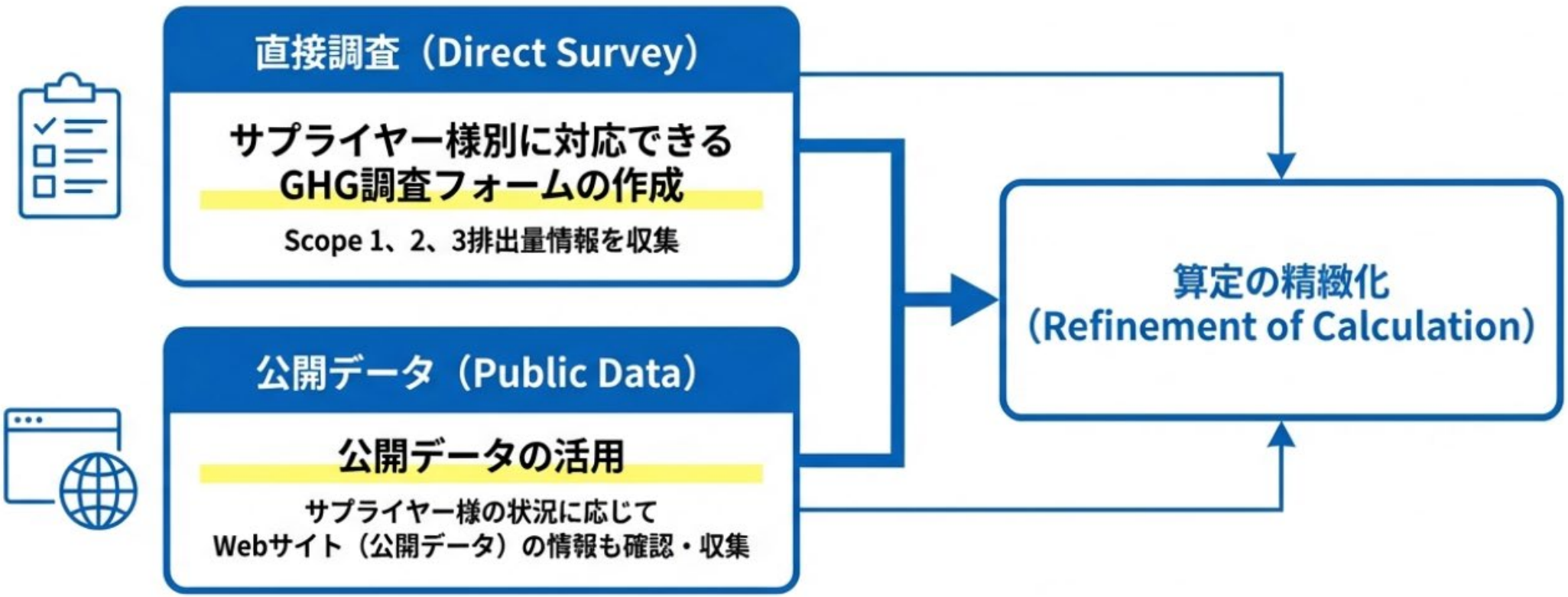
Category1算定（サプライヤーエンゲージメント活用）で特に説明が必要な点

- サプライヤー様から取得するデータの妥当性説明
- サプライヤーエンゲージメントによる算定ロジックの説明

©2026 EIZO Corporation

Category1算定/削減ステップ①　GHG情報収集

GHG情報の収集プロセスを構築



©2026 EIZO Corporation

CONFIDENTIAL
※本スライドは説明用参考資料です（配布対象外）

Scope1排出量算定シート

黄色欄に、必要事項を記載願います

個社またはグループ連結で使用した年間使用エネルギー量を種類毎に集計し、F列(黄色セル)に記入して下さい。
入力いただいた結果は、「H45」セルに「GHG排出量(Scope1)」として算出されます。
「H45」セルの値を、「表紙」シート)の「C35」セル(Scope1 GHG排出量) に記入して下さい。

・排出係数の出典元
下記の、算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧
https://policies.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/calc.html

対象となる排出活動	区分	単位	排出係数	年間使用量	単位(使用量)	GHG排出量[tCO2e]
燃料の使用	原料炭(輸入)	tCO2/t	2.59		t	0
	一般炭(輸入)	tCO2/t	2.33		t	0
	無煙炭(輸入)	tCO2/t	2.64		t	0
	コークス	tCO2/t	3.18		t	0
	石油コークス	tCO2/t	3.06		t	0
	コールタール	tCO2/t	2.86		t	0
	石油アスファルト	tCO2/t	2.99		t	0
	コンデンセート(NGL)	tCO2/kl	2.34		kl	0
	原油(コンデンセート(NGL)を除く)	tCO2/kl	2.67		kl	0
	ガソリン(揮発油)	tCO2/kl	2.29		kl	0
	ナフサ	tCO2/kl	2.27		kl	0
	ジェット燃料油	tCO2/kl	2.48		kl	0
	灯油	tCO2/kl	2.5		kl	0
	軽油	tCO2/kl	2.62		kl	0
	A重油	tCO2/kl	2.75		kl	0
	B・C重油	tCO2/kl	3.1		kl	0
	液化石油ガス(LPG)	tCO2/t	2.99		t	0
	石油系炭化水素ガス	tCO2/1000Nm3	2.43		1000Nm3	0
	液化天然ガス(LNG)	tCO2/t	2.79		t	0
	天然ガス(液化天然ガス(LNGを除く)	tCO2/1000Nm3	1.96		1000Nm3	0
	コークス炉ガス	tCO2/1000Nm3	0.735		1000Nm3	0
	高炉ガス	tCO2/1000Nm3	0.313		1000Nm3	0
	転炉ガス	tCO2/1000Nm3	1.16		1000Nm3	0
	都市ガス	tCO2/1000Nm3	2.05		1000Nm3	0

対象となる排出活動	区分	単位	排出係数	年間使用量	単位(使用量)	GHG排出量[tCO2e]
他から供給された熱の使用	産業用蒸気	tCO2/GJ	0.0654		GJ	0

対象となる排出活動	区分	単位	排出係数	年間使用量	単位(使用量)	GHG排出量[tCO2e]
非エネルギー起源のCO2があれば記入してください(フロン等、材料由来のCO2)						0

GHG排出量(Scope1)	0

算出値を「表紙」シートのScope1 GHG排出量（「C35」セル）に記載ください

Scope2排出量算定シート

黄色欄に、必要事項を記載願います

個社またはグループ連結で使用した年間使用電力量を集計し、ご使用の電気事業者名(電力会社)のF列(黄色セル)に記入して下さい。
ご使用の電力事業者が下記にない場合は、B列にご使用の電気事業者名を記入し、D列にその事業者の調整後排出係数を記入して下さい。
入力いただいた結果は「H33」セルに「GHG排出量(Scope2)」として算出されます。
「H33」セルの値を、「表紙」シートの「C39」セル(Scope2「GHG排出量」) に記入して下さい。
事業者の調整後排出係数が不明な場合は当社で排出係数を確認しますので、D列を空欄の状態にしておいてください。
当社で排出係数を確認の後GHG排出量を算出致します。

・排出係数の出典元
下記の電気事業者別排出係数一覧(各会社の「残渣」を使用、なければ事業者全体の排出係数を選択)
https://policies.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/calc.html

登録番号	電気事業者名	調整後排出係数[t-CO2/kWh] メニュー	排出係数
A0267	北海道電力(株)	メニューF(残差)	0.000535
A0268	東北電力(株)	メニューD(残差)	0.000402
A0269	東京電力エナジーパートナー(株)	メニューM(残差)	0.000431
A0270	中部電力ミライズ(株)	メニューB(残差)	0.000421
A0271	北陸電力(株)	メニューB(残差)	0.000496
A0272	関西電力(株)	メニューJ(残差)	0.000419
A0273	中国電力(株)	メニューH(残差)	0.00052
A0274	四国電力(株)	メニューC(残差)	0.000464
A0275	九州電力(株)	メニューB(残差)	0.000417
A0276	沖縄電力(株)	メニューB(残差)	0.000644
	上記以外の電力会社もしくはメニューの場合は、ここに電力会社名やメニューを記載し、右黄色部分に排出係数を記載ください		
	上記以外の電力会社もしくはメニューの場合は、ここに電力会社名やメニューを記載し、右黄色部分に排出係数を記載ください		
	上記以外の電力会社もしくはメニューの場合は、ここに電力会社名やメニューを記載し、右黄色部分に排出係数を記載ください		

年間使用量	単位(使用量)	GHG排出量[tCO2e]
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0
	kWh	0

GHG排出量(Scope2)	0

算出値を「表紙」シートのScope2 GHG排出量（「C39」セル）に記載ください

Scope3排出量算定シート

黄色欄に、必要事項を記載願います

当社向けに限らず、個社またはグループ連結で製品を製造するための、主たる部材の購入金額(年額、円単位)をH列(黄色セル)に記入して下さい。
入力いただいた結果は、「J218」セルに「GHG排出量(Scope3, Category1)」として算出されます。
「J218」セルの値を、「表紙」シートの「C50」セル(Scope3 GHG排出量) に記入して下さい。

・産業連関表(排出係数)の出典元
下記、①サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原データベース（Ver.3.5）
https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/estimate_05.html

No.	列コード	部門名	部門名(英語)	金額ベースの排出係数 購入者価格ベース（内生部門計：輸送除く）[t-CO2eq/百万円]	年間購入額	単位(購入額)	GHG排出量[tCO2e]
23	21201	素材	Logs	1.76		百万円	0
24	21301	特用林産物（含狩猟業）	Special forest products (inc. hunting)	4.37		百万円	0
28	61101	金属鉱物	Metallic ores	7.14		百万円	0
29	62101	窯業原料鉱物	Materials for ceramics	5.99		百万円	0
30	62201	砂利・採石	Gravel and quarrying	3.32		百万円	0
31	62202	砕石	Crushed stones	3.78		百万円	0
32	62909	その他の非金属鉱物	Other non-metallic ores	8.04		百万円	0
33	71101	石炭・原油・天然ガス	Coal mining , crude petroleum and natural gas	7.56		百万円	0
72	151101	紡績糸	Fiber yarns	5.30		百万円	0
73	151201	綿・スフ織物（合合繊短繊維織物）	Cotton and staple fiber fabrics (inc. fabrics of synthetic spun fibers)	6.14		百万円	0
74	151202	絹・人絹織物（合合繊長繊維織物）	Silk and artificial silk fabrics (inc. fabrics of synthetic filament fibers)	5.57		百万円	0
75	151203	毛織物・麻織物・その他の織物	Woolen fabrics, hemp fabrics and other fabrics	5.46		百万円	0
76	151301	ニット生地	Knitting fabrics	4.97		百万円	0
78	151901	綱・網	Ropes and nets	4.50		百万円	0
80	151903	繊維製衛生材料	Fabricated textiles for medical use	3.55		百万円	0
81	151909	その他の繊維工業製品	Other fabricated textile products	5.13		百万円	0
82	152101	織物製衣服	Woven fabric apparel	3.23		百万円	0
86	152909	その他の繊維既製品	Other ready-made textile products	3.08		百万円	0
87	161101	製材	Timber	3.08		百万円	0
88	161102	合板	Plywood	3.46		百万円	0
89	161103	木材チップ	Wooden chips	2.24		百万円	0
90	161909	その他の木製品	Other wooden products	2.40		百万円	0
91	171101	木製家具・装備品	Wooden furniture and fixtures	2.51		百万円	0
92	171102	木製建具	Wooden fixtures	2.37		百万円	0
93	171103	金属製家具・装備品	Metallic furniture and fixture	3.61		百万円	0
94	181101	パルプ	Pulp	16.33		百万円	0
95	181201	洋紙・和紙	Paper	11.12		百万円	0
96	181202	板紙	Paperboard	9.99		百万円	0
97	181301	段ボール	Corrugated cardboard	6.32		百万円	0
98	181302	塗工紙・建設用加工紙	Coated paper and building (construction) paper	5.04		百万円	0
99	182101	段ボール箱	Corrugated card board boxes	3.22		百万円	0
100	182109	その他の紙製容器	Other paper containers	3.97		百万円	0
101	182901	紙製衛生材料・用品	Paper textile for medical use	3.95		百万円	0
102	182909	その他のパルプ・紙・紙加工品	Other pulp, paper and processed paper products	3.79		百万円	0
103	191101	印刷・製版・製本	Printing, plate making and book binding	3.04		百万円	0
104	201101	化学肥料	Chemical fertilizer	13.08		百万円	0
105	202101	ソーダ工業製品	Industrial soda chemicals	17.93		百万円	0
106	202901	無機顔料	Inorganic pigment	8.00		百万円	0
107	202902	圧縮ガス・液化ガス	Compressed gas and liquefied gas	9.31		百万円	0
109	202909	その他の無機化学工業製品	Other industrial inorganic chemicals	11.44		百万円	0
110	203101	石油化学基礎製品	Petrochemical basic products	9.98		百万円	0
111		石油化学系芳香族製品	Petrochemical aromatic products (except synthetic resin)	8.39		百万円	0

GHG排出量調査シート（当社書式）の妥当性確認

Scope 2の妥当性

電力量が企業規模から見て妥当か？（著しく大きい/小さい場合は要確認）

材料購入額の比率

売上高に対して材料費が著しく少ない/多い場合は注意

算定範囲（バウンダリ）の整合性

売上高の範囲（個社・グループ連結）と算定範囲が一致しているか確認

©2026 EIZO Corporation

公開データ利用算定時の注意

Scope 3の内訳を確認

・Scope3内訳があればCat1～Cat8(上流)を合計(上流の合計がサプライヤーエンゲージメントによる算定では一般的)
・Category1のみ存在する場合はCategory1のデータを使用
・エビデンスとして各社の該当資料(排出量データ)を提示

算定範囲（バウンダリ)の整合性

売上高の範囲（個社・グループ連結）と算定範囲が一致しているか確認

©2026 EIZO Corporation

継続的な改善サイクル・算定から削減へ



©2026 EIZO Corporation

今後の課題：Tier2へのアプローチと算定範囲拡大

Tier 2への課題



Tier2以降の削減を反映させる仕組みづくり

算定範囲の拡大

海外グループ会社生産製品の部材調達への拡大

サービス調達（広告宣伝費、外部委託費等）の算定

©2026 EIZO Corporation

ご清聴ありがとうございました

©2026 EIZO Corporation